

(記入例)

事業用大規模建築物 廃棄物保管場所等設置届

令和 年 月 日

北九州市長 様

住 所 (所在地) 北九州市  
(法人名) 株式会社  
氏 名 (代表者) 代表取締役

北九州市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例第27条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

設 置 場 所	区	丁 目	番	号 地
建 築 主 (注1)	住所 氏名	電話 ( )		
設 計 者	住所 氏名	電話 ( )		
工 事 施 工 者	住所 氏名	電話 ( )		
建 物 の 名 称	(建物の用途)			
保 管 場 所 及 び 保 管 設 備	必要容積 (注2)	1日のごみ容量 <u>7.9175</u> m <sup>3</sup> × 収集間隔日数 <u>1</u> 日 = <u>7.9175</u> m <sup>3</sup>		
	保管容器等の 必要数量 及び 保管場所の 必要床面積 (注3)	保管容器の場合 容器名称 ( ) 外寸 縦 mm 横 mm 高さ mm 必要数量 必要容積 _____ m <sup>3</sup> ÷ 1 容器の容量 _____ m <sup>3</sup> = _____ 個 必要床面積 必要数量 _____ 個 × 1 容器の必要面積 _____ m <sup>2</sup> = _____ m <sup>2</sup> ポリ袋 (45ℓ用) の場合 必要枚数 必要容積 <u>7.9175</u> m <sup>3</sup> ÷ 1 袋の容量 <u>0.036</u> m <sup>3</sup> = <u>220</u> 枚 必要床面積 必要枚数 <u>220</u> 枚 × 1 袋の必要面積 <u>0.2</u> m <sup>2</sup> = <u>44.0</u> m <sup>2</sup>		
	保管場所面積 (注4)	床面積 <u>4 m × 5 m = 20</u> m <sup>2</sup> 延べ面積 <u>60 (3段)</u> m <sup>2</sup>		
	再使用等対象物 保管場所 (注5)	床面積 _____ m <sup>2</sup> 延べ面積 _____ m <sup>2</sup>		
敷 地 面 積 等	敷地面積 _____ m <sup>2</sup> 収集車の通行道路 公道・私道 幅員 _____ m			
建 築 物	延べ面積	_____ m <sup>2</sup>		
	構 造	造、地下 階、地上 階		
工事着手予定年月日	令和 年 月 日	工事完成予定年月日	令和 年 月 日	
使用開始予定年月日	令和 年 月 日	洗 浄・排水設備	洗 浄 場所・排水 場所	

添付書類 1. 保管場所の位置図 {建物位置、収集車両の敷地内使用道路 (搬入搬出ルート) が分かるもの}  
(注6) 2. 保管設備の仕様及び設計図 (配置図・断面図・構造図)  
…延べ床面積、保管場所床面積の根拠となる求積図

環境局受理印

(注3) 保管容器の必要数量・ポリ袋の必要枚数は小数点以下四捨五入

### 保管場所必要容量計算書

下記の計算式により、一般廃棄物保管に必要な容積を算出し、表面の設置届必要容積欄に転記して下さい。  
なお、一般廃棄物の1日の総排出量が不明の場合は、次表の用途別の床面積当り排出量を目安にして下さい。

1日当りの排出量単位 kg/m<sup>2</sup>

施設の用途	床面積当り排出量	施設の用途	床面積当り排出量
事務所ビル	0.05 kg	学校	一人当たり0.15 kg
文化施設	0.04 kg	娯楽施設	0.015 kg
店舗	0.35 kg	駐車場	0.005 kg
デパート	0.12 kg		
ホテル	0.08 kg		

① 用途別床面積当り排出量 × 延べ床面積 ÷ 1,000 kg = 1日の排出量  
(事務所0.05 kg/m<sup>2</sup> × 70 m<sup>2</sup>) ÷ 1,000 kg = 0.0035 トン

② 用途別床面積当り排出量 × 延べ床面積 ÷ 1,000 kg = 1日の排出量  
(店舗0.35 kg/m<sup>2</sup> × 4,500 m<sup>2</sup>) ÷ 1,000 kg = 1.575 トン

③ 用途別床面積当り排出量 × 延べ床面積 ÷ 1,000 kg = 1日の排出量  
(駐車場0.005 kg/m<sup>2</sup> × 1,000 m<sup>2</sup>) ÷ 1,000 kg = 0.005 トン

④ 用途別床面積当り排出量 × 延べ床面積 ÷ 1,000 kg = 1日の排出量  
( ) kg/m<sup>2</sup> × ( ) m<sup>2</sup> ÷ 1,000 kg = ( ) トン

1日の総排出量 = ①+②+③+④ = 1.5835 トン

1日の総排出量 ÷ ごみ比重 = 1日のごみ容量  
1.5835 トン ÷ 0.20 トン/m<sup>3</sup> = 7.9175 m<sup>3</sup>

1日のごみ容量 × 収集間隔日数 = 保管場所必要容積  
7.9175 m<sup>3</sup> × 1 日 = 7.9175 m<sup>3</sup>

- ※1 建物延べ床面積、保管場所床面積の根拠となる求積図を添付してください。
- ※2 収集間隔日数は、毎日収集の場合=1日、週2回収集の場合=最も長い収集間隔日数(例:4日)として下さい。
- ※3 保管場所必要容量計算書の数字に関しては小数点以下4桁まで5桁目は繰り上げて下さい。